



平成30年11月7日

各 位

上場会社名 株式会社 コンセック
 代表者 代表取締役会長 佐々木 秀隆
 (コード番号 9895)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 寺本 泰之
 (TEL 082-277-5451)

平成31年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,800	20	45	△5	△2.79
今回修正予想(B)	4,761	△26	17	△21	△11.90
増減額(B-A)	△39	△46	△28	△16	
増減率(%)	△0.8	—	△62.2	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成30年3月期第2四半期)	4,699	△61	△37	△55	△30.76

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,850	30	△5	△2.79
今回修正予想(B)	3,710	△35	△38	△21.27
増減額(B-A)	△140	△65	△33	
増減率(%)	△3.6	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成30年3月期第2四半期)	3,698	△24	△38	△21.17

(注)当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

修正の理由

連結業績予想の修正理由

切削機具事業において、東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏のインフラの整備及び耐震化の工事が予想した時期よりも早く一巡し、切削工具及び消耗品の売上が低調に推移した為、また、特殊工事業においては、7月の西日本豪雨災害の影響により、受注工事の遅延があった為、売上が予想を下回る見込みとなりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も売上高が予想を下回ることにより、前回予想を下回る見込みとなりました。

通期につきましては、グループ子会社の業績が順調であること、介護事業の赤字の縮小が見込まれること、特殊工事業の回復が見込まれる為、前回予想通りといたします。

個別業績予想の修正理由

切削機具事業において、首都圏及び大都市圏のインフラの整備及び耐震化の工事量が予想したよりも低調に推移した為、切削工具及び消耗品の売上が予想を下回る見込みとなりました。また、特殊工事業においては、7月の西日本豪雨災害の影響により、岡山地区、福山地区の工事完工が10月以降に遅延となった為、全体の売上が予想を下回る見込みとなりました。経常利益、四半期純利益も売上高が予想を下回ることにより、前回予想を下回る見込みとなりました。

通期につきましては、特殊工事業の回復が大きく見込まれる為、前回予想通りといたします。

以上